



町長選挙・町議会議員補欠選挙結果

菊陽町選挙管理委員会 ☎(232)2111

町長選挙・町議会議員補欠選挙が9月30日に投開票され、町長選挙では後藤三雄氏が再選し、町議会議員補欠選挙では布田悟氏、矢野厚子氏の2人が当選しました。

それぞれの選挙の候補者別得票数、町長選挙における投票区ごとの投票率などは表のとおりです。町長選挙の投票率は47.31%で、前回(46.00%)より1.31%上がりました。町議会議員補欠選挙の投票率は47.30%でした。

候補者別得票数(町長選挙)

候補者氏名	性別	年齢	党派	得票数
後藤三雄	男	72	無所属	7,737
吉本孝寿	男	51	無所属	7,307
合計	-	-	-	15,044

候補者別得票数(町議会議員補欠選挙)

候補者氏名	性別	年齢	党派	得票数
布田悟	男	66	無所属	6,427
矢野厚子	女	64	無所属	2,966
鹿子木進也	男	41	無所属	2,933
大野良成	男	47	無所属	1,830
合計	-	-	-	14,156

平成30年9月30日執行菊陽町長選挙 投票区別投票者数及び投票率

区分	地域	選挙当日有権者数			投票者数			投票率(%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	平均
第1投票区	戸次・馬場橋・曲手・辛川・井口・道明	741	783	1,524	521	524	1,045	70.31	66.92	68.57
第2投票区	上中代・出分・中代・川久保	531	576	1,107	352	420	772	66.29	72.92	69.74
第3投票区	津留・大堀木・下原・津久礼ヶ丘・あさひヶ丘・宮ノ上・ひばりヶ丘・緑ヶ丘・緑陽台	3,181	3,140	6,321	1,336	1,544	2,880	42.00	49.17	45.56
第4投票区	上津久礼・下津久礼	722	780	1,502	475	538	1,013	65.79	68.97	67.44
第5投票区	沖野・三里木・三里木北・新山・北新山・境の松・新成・杉並台	2,937	3,019	5,956	1,272	1,462	2,734	43.31	48.43	45.90
第6投票区	武蔵ヶ丘1～6町内・武蔵ヶ丘8町内	968	1,343	2,311	346	476	822	35.74	35.44	35.57
第7投票区	光の森1～7町内・武蔵ヶ丘7町内	1,831	2,037	3,868	722	848	1,570	39.43	41.63	40.59
第8投票区	八久保・南八久保・花立・南花立・向陽台・にじの森	2,089	2,206	4,295	674	770	1,444	32.26	34.90	33.62
第9投票区	中尾・南方・光団地・駅前・新町・新町西・馬場・柳水・入道水・古閑原・鉄砲小路・長塚	1,902	1,961	3,863	1,053	1,177	2,230	55.36	60.02	57.73
第10投票区	青葉台・東ヶ丘	661	672	1,333	322	345	667	48.71	51.34	50.04
	合計	15,563	16,517	32,080	7,073	8,104	15,177	45.45	49.06	47.31
	前回(平成26年9月28日)	14,427	15,347	29,774	6,364	7,332	13,696	44.11	47.77	46.00

※期日前投票(7,926票)と不在者投票(56票)は、各投票区に振り分けています。

期日前投票者数(町長選挙)

期日前投票所	投票日	投票時間	投票者数
菊陽町役場 2階大会議室	9月26日～29日	午前8時30分～午後8時	5,533
光の森町民センター 会議室	9月29日		2,393
合計			7,926
参考：前回(平成29年10月22日執行衆院選)※菊陽町役場11日間、光の森町民センター1日			6,199



布田 悟氏



矢野 厚子氏



就任のごあいさつ

菊陽町長 後藤 三雄



町長就任にあたり、一言ごあいさつ申し上げます。

この度の菊陽町長選挙において、四期目の町政を担わせていただくことになり、あらためて責任の重さを痛感しております。また、町のさらなる発展のため、皆様とともに安全で安心される住みよいまちづくりを全力で取り組んでいく決意を新たにしているところでございます。

これまでの三期十二年を振り返りますと、人口が約41,700人となり、十二間で約8,600人増加し、また、多くの企業や商業施設が立地し、町の姿は大きく変化してきています。

このような中で、約2年半前に、想像もできない「平成28年熊本地震」が発生し、町民の皆様、町内の事業所、公共施設など、多大な被害を受けました。

震災直後から、町では被害を受けた方々の生活再建を第一に、復旧・復興について取り組みを進めてきましたが、まだまだ道半ばであり、今後も復旧・復興を加速させ、併せて災害に強いまちづくりも進めてまいります。

さて、今回の選挙で掲げさせてい

- ・ 防犯カメラなどの整備や交通安全施設整備
- ・ 避難施設として地区公民館の耐震補強への支援
- ・ (仮称)防災広場および(仮称)防災センターの整備
- ・ 避難施設として地区公民館の耐震補強への支援
- ・ 農地の集積集約などによる農業振興
- ・ 菊陽空港線延伸・国道443・県道・生活道路の整備改良
- ・ 新しい工業団地の整備と企業誘致の推進
- ・ 健康づくりやスポーツ振興の拠点となる総合体育館建設
- ・ 高年齢者の社会参加と健康づくりの促進
- ・ 菊陽空港線延伸・国道443・県道・生活道路の整備改良
- ・ 避難所となる小中学校体育館等に空調設置
- ・ 健康づくりやスポーツ振興の拠点となる総合体育館建設
- ・ 高年齢者の社会参加と健康づくりの促進
- ・ 保育所民営化と(仮称)総合子育て支援センターの整備
- ・ 中学校までの子ども医療費の無料化
- ・ 避難所となる小中学校体育館等に空調設置
- ・ 健康づくりやスポーツ振興の拠点となる総合体育館建設
- ・ 高年齢者の社会参加と健康づくりの促進

ただきました重点施策は「子育て支援充実のまち」、「健康長寿・福祉充実のまち」、「豊かな生活と成長を続けるまち」、「住みやすい安全・安心のまち」であります。

そして、この4つの重点施策の具体的な取り組みとして次の事業等を進めてまいります。

これらの施策を進めることにより、町民の皆様が日本一生活しやすい町「人・緑 未来輝く生活都市 きくよう」の実現を目指すものであります。

昨今の菊陽町を取り巻く社会、経済情勢は、これまでになく大きく変化しています。インターネット社会が大きく進展し、町民の生活様式や価値観が多様化し、行政に求められるニーズも複雑多様化しています。

また、現在、菊陽町は人口が増加し、県内でも一番若い町ですが、高齢化の進行は避けて通れない課題となってくると思います。

このような時代の変化に的確に対応できるためには、将来を見据えた施策の展開も重要であります。

来年は、平成から新たな年号となりますが、時代の変化を読みながら、掲げさせていただいた重点施策の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

今後とも、皆様方の一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。就任のごあいさつとします。